

「金峯山寺～信仰と名宝より～」



国宝蔵王堂

金峯山修験本宗総本山 國軸山 金峯山寺

秋の秘仏御本尊特別御開帳 令和3年10月22日(金)～11月30日(土)予定

世界遺産・国宝 仁王門解体大修理勸進の御開帳です。

みなさまのご理解ご支援をよろしく願い申し上げます。

詳しくは当山ホームページ <https://www.kinpusen.or.jp/>

金峯山修験本宗 総本山 金峯山寺

〒639-3115 奈良県吉野郡吉野町吉野山2498 TEL:0746-32-8371

金峯山寺～信仰と名宝より～

役行者(役小角)は、奈良の吉野大峯において、純日本製の御本尊・金剛蔵王大権現を感得されました。その祈りは、修験道へと昇華し日本中に広まり、今日に至っています。修験道は、今でも私たちの暮らしのそこ彼処に息づき、そこに結実した類い希な名宝も伝えられています。本講座は、多彩な宗教家や研究者をお招きして、その信仰や歴史・文化を知って頂く講座です。

【受講料】全2回 会員 2,640円、一般 3,300円

※1回単位でも受講できます。会員:各1,320円、一般:各1,650円

【会場】近鉄文化サロン阿倍野

7月4日(日) 金峯山寺の仁王を祀る二つの門

かつて金峯山寺には仁王門と二天門の、よく似た名前の二棟の建物があつた。仁王門は現存していて、国宝に指定され、現在、修理事業が進行中であるが、二天門はほぼ跡形もない。二天門はいつ建てられていつ消滅したのか、その役割は何だったのか、仁王門との関係はなにかなど、二つの門をめぐる謎を探る。

【講師】京都大学名誉教授 山岸 常人 氏

【日時】7月4日(日)13:30～15:00

【受講料】 会員:1,320円、一般:1,650円

9月5日(日) 金峯山寺に奉納された(重文)板絵著色廻船入港図額を科学する
—先端科学でよみがえる華麗で豪華な江戸前期の賑わい—

板絵著色廻船入港図額は、萬治4年(1661)に吉野の豪商たちが金峯山寺に奉納した大型の絵馬である。江戸前期頃の風俗が描かれている貴重な絵画として、現在、国の重要文化財に指定されている。ところが長年の経年劣化や不適切な修復により、全体的に黒ずみ、劣化も激しい。今回、この絵馬に光学機器を用いた調査を実施した結果、そこに描かれた華麗で豪華な当時の風俗の様子が浮かびあがったので、その最新の成果を報告する。

【講師】龍谷大学文学部歴史学科(文化遺産学)教授 北野 信彦 氏

【日時】9月5日(日)13:30～15:00

【受講料】 会員:1,320円、一般:1,650円

※各講座とも、開催場所は近鉄文化サロン阿倍野です。

※価格は、消費税を含んだ税込価格を表示しています。

お申込み・お問合せは「近鉄文化サロン阿倍野」まで

掲載講座
専用ダイヤル

06-6625-1771

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋2-1-40 and4階
【受付時間】9:45～19:30(日曜・休講日は9:45～17:30)※休講日 8/12(木)～8/16(月)、8/31(火)、
9/29(水)、9/30(木)

※8/13(金)～8/15(日)は受付業務を休ませていただきます。

ホームページへのアクセスはこちら

近鉄文化サロン

検索

【受講お申込みは】

- 事前にご予約のうえ、実施日の5日前までにご入金手続きをお済ませください。
- 近鉄百貨店外商店お得意さま、KIPSクレジットカード会員さま、近鉄友の会会員さま、満65歳以上の方は会員価格でご受講いただけます。
※受付にて会員手続きが必要です。
- 各講座とも満員になり次第締め切らせていただきます。※ただし、一定の人数に満たない場合は、講座を中止させていただくこともございます。
- お支払いには、コンビニ振込みがご利用いただけます。(振込手数料別途)詳しくは、お申込み時にご確認ください。

